

以下、本文-----

研究課題「臨地実習で経験する倫理的問題の程度に関する看護学生の認識」に関する情報公開

1. 研究の対象

看護系大学の学生（1~4年生）

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：臨地実習で経験する倫理的問題の程度に関する看護学生の認識を明らかにし、属性や道徳的感受性との関連を検討する。

方法：研究デザインは自記式質問紙調査法です。

対象施設は、全国の看護系大学でランダムサンプリングにより80校を抽出する。調査内容は、学生を対象に倫理的問題の程度、属性情報、道徳的感受性である。倫理的問題の程度は、先行文献より抽出した事例から作成したもの、道徳的感受性尺度は大熊らが開発した道徳的感受性尺度 学生版を用いる。

研究期間：研究実施承認日から2019年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査票において以下の情報について回答を頂く。

- ・学生の属性（学年、性別、年齢）、および履修済み実習や倫理に関する授業について
- ・32の倫理的事例への回答
- ・道徳的感受性尺度

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は致しません。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻 教授 太田 勝正

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲

14. 情報公開文書

内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻 教授 太田 勝正

住所：〒461-8673 名古屋市東区大幸南1丁目1番20号

TEL: 052-719-1921

E-mail: kota@met.nagoya-u.ac.jp

-----以上